

まちの相談カレンダー

8月	2日	火	女性のための生き方なんでも相談	13:00～17:00	阿南市役所 5階
	4日	木	心配ごと相談	9:00～12:00	保健センター(社協事務局)
	9日	火	人権相談	13:00～15:00	由岐公民館
			女性のための生き方なんでも相談	13:00～16:00	阿南市役所 5階
	10日	水	行政相談	13:00～15:00	由岐公民館
	12日	金	女性のための生き方なんでも相談	13:00～16:00	阿南市役所 5階
			行政相談	9:00～12:00	保健センター(会議室)
	18日	木	心配ごと相談	9:00～12:00	保健センター(社協事務局)
	19日	金	女性のための生き方なんでも相談	13:00～16:00	阿南市役所 5階
	20日	土	女性のための生き方なんでも相談	13:00～15:00	オンライン対応
	23日	火	女性のための生き方なんでも相談	13:00～16:00	阿南市役所 5階
	25日	木	心配ごと相談	9:00～12:00	保健センター(社協事務局)
	26日	金	女性のための生き方なんでも相談	13:00～16:00	阿南市役所 5階
	30日	火	女性のための生き方なんでも相談	13:00～17:00	阿南市役所 5階

女性のための生き方なんでも相談は、事前予約が必要です。

【連絡先】
なんでも相談予約電話
☎ 0884-22-0361
※【南阿波定住自立圏共生ビジョン】女性支援パートナーシップ事業です

美波町社会福祉協議会事務局は心配ごと相談を随時受付しております。

【連絡先】
美波町社会福祉協議会
/ ☎ 77-0342
由岐支所 / ☎ 78-1792
【受付日】
月～金 8:30～17:00
(土・日・祝祭日は休み)

心温かい人々が暮らす町

知っていますか?ヤングケアラー

障がいや病気のある家族、幼いきょうだいなどの世話や介護などを日常的に行っている18歳未満の子どもを「ヤングケアラー」といいます。

※ 法令上の定義はありません。

家族の世話やお手伝いをするのは素晴らしいことですが、長期化することにより、「遅刻や欠席が多い」「宿題をする時間がない」「友達と遊ぶ時間がない」「クラブ活動ができない」「親に甘えられない」といった状況が続き、学習面に遅れが生じたり、子どもらしい生活を送ることができないことにより、本来守られるべき子ども自身の権利が守られないことが問題となっています。

また、幼い頃から家事や家族の介護・世話をしている子どもにとって、その生活は「当たり前」になっているため、周囲に相談せず、本人がヤングケアラーであると気付いていないケースも多くあります。ヤングケアラーには、気軽に何でも相談できる環境づくり、そして周りの支えが必要です。



●ヤングケアラーはこんな子どもたちです

- ▶ 障がいや病気のある家族の代わりに、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている
- ▶ 家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている
- ▶ 障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている
- ▶ 目の離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている
- ▶ 日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている
- ▶ 家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている
- ▶ アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している
- ▶ がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている
- ▶ 障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている
- ▶ 障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

●相談窓口

1) 児童相談所相談専用ダイヤル

児童相談所は、都道府県、指定都市等が設置する機関で、子どもの健やかな成長を願って、ともに考え、問題を解決していく専門の相談機関です。虐待の相談以外にも子どもの福祉に関する様々な相談を受け付けています。

- ▶ 電話番号：0120-189-783 (フリーダイヤル)
- ▶ 受付時間：24時間受付(年中無休)

2) 24時間子どもSOSダイヤル(文部科学省)

いじめやその他の子どものSOS全般について、子どもや保護者などが夜間・休日を含めて24時間いつでも相談できる、都道府県などによって運営されている、全国共通のダイヤルです。

- ▶ 電話番号：0120-0-78310 (フリーダイヤル)
- ▶ 受付時間：24時間受付(年中無休)

3) 子どもの人権110番(法務省)

「いじめ」や虐待など子どもの人権問題に関する専用相談電話です。

- ▶ 電話番号：0120-007-110 (フリーダイヤル)

町民一人ひとりが相手を思いやり、多様な価値観を認め合う社会をめざしましょう。
「心温かい人々が暮らす、にぎやかな過疎の町」美波町であり続けるために人権について考え守っていくことがまさに、「にぎやかそ」美波町づくりにつながります。このコーナーでは人権に対する思いを掲載していきます。

ウミガメ News Letter

ウミガメが産卵することで有名な美波町。ウミガメが身近な町ならではの、ウミガメ小話を紹介します。



産卵の様子 ※令和4年6月23日撮影

●今年度ウミガメ初上陸

6月2日、大浜海岸にて今シーズン初となるアカウミガメの上陸産卵があり、無事に産卵を終えて海に帰っていきました。その後も6月13日に2頭目が続いています。

今回やってきたカメたちにはタグ(標識)がついておらず、初めて大浜海岸にやってきたと思われます。ウミガメは同じカメが1シーズンに3～5回産卵をします。まだ産卵シーズン初期なので、このカメたちが何回か再上陸してくれることを期待したいと思います。因みに



ウミガメの足跡

カメの上陸は夕方でもまだ明るい時間だったため目撃された方もたくさんいらっしゃるといいますが、後日、4回の産卵を大浜海岸で成し遂げたのです。

産卵シーズン終了後、母ガメは沖へと向かいます。たくさん食べて栄養を蓄え3～4年かけて次の産卵シーズンへ備えます。過去に大浜海岸にやってきたカメが再上陸してくれることも更に期待しつつ、母ガメが安心して産卵できる砂浜を引き続き皆さんと一緒に維持していきたいです。

(飼育員：長楽美保)



産卵した跡

うみがめについて教えて!!

うみがめについて、「なんでだろう?」と感じたときは、ハガキまたは応募フォーム QRコードから疑問をお送りください。今後、「うみがめ News Letter」でお答えします!

☎ 779-2304
徳島県海部郡美波町日和佐浦
370-4 うみがめ博物館レタス
「質問係」



応募フォーム